

#19 #778

Birth Racing Project

Press release - 2022 SEASON

BRP
BIRTH RACING PROJECT

Race Report

GR TOYOTA GAZOO Racing *Yaris cup*



TOYOTA GAZOO Racing Yaris CUP 2022
西日本シリーズ Round-4 / SUZUKA

www.brp.gr.com

#19 #778

Birth Racing Project

Press release - 2022 SEASON



YarisCUP2022ですが、中止・延期もありながら、西日本シリーズは実質2戦目となる鈴鹿ラウンドとなりました。今年のYaris CUPは2台体制の布陣で19号車 黒田保男選手はホームコースで力走り、予選は3番手と好位置からのスタートでしたが、スタートで失速し混戦に巻き込まれ15位でゴールしました。778号車 吉田知史選手は前戦岡山では予選落ちでコンソレレースとなりましたが、今回は参加台数70台という中、予選27番手で通過し、決勝レースは混戦に巻き込まれながらもしっかりと走り抜き、33位でチェッカーを受けました。

TOYOTA GAZOO Racing Yaris CUP 2022 西日本シリーズ第4戦 鈴鹿

19号車 BRP★名神タイヤ NUTEC Yaris 黒田保男選手 予選3位 / 決勝15位

TOYOTA GAZOO Racing Yaris CUP 2022 西日本シリーズ第4戦 鈴鹿

778号車 BRP★たちばな運輸NUTEC Yaris 吉田知史選手 予選27位 / 決勝33位

19号車 黒田保男選手はフリー走行から良いタイムで走行して、ようやくドライバー自身のエンジンにも熱が入った印象を受けるレースウィークでしたが、決勝では一歩及ばずポールポジションを逃しAグループ2番手となり3番グリッドからのスタートとなりました。

決勝レースは序盤からトップ集団でのレースを展開する事を予想しましたが、スタートでミスをし、一気に順位を落としてしまい、接触等もあり一時期は28位付近まで順位をドロップさせますが、その後ファステストタイムを叩き出しながら猛追しますが、15位までポジションを復帰させるのが精一杯で、ホームコースで苦渋を味わう形となりました。まだまだ課題も多く、一つ一つ洗い出し改善し次戦に挑みたいと思います。

778号車 吉田知史は前戦岡山では、予選通過する事が出来ずにコンソレレースへの出場となりましたが、今回は予選からパフォーマンスを発揮して27位で予選を通過し、決勝レースでは、ライバルとのバトルを魅せながら、順位は落としましたが33位でチェッカーを受けました。

まだまだ車両にも不慣れで車の基本操作も勉強中ですので、今年1年かけてじっくりスキルアップを目指していきたいと思います。

今まではBRPでは鬼門として積極的に参加を行っていなかった、ラジアルタイヤによるナンバー付き車両(Nゼロ規格)のレースではありますが、レーシングドライバーへの登竜門の位置付けのレースカテゴリーでもしっかりと、記録・実績を残すレースを展開していく為の今年は新しいプロジェクトスタートとなります。

スタッフ・ドライバー一同気を引き締めてレースに取り組みますので、皆様の引き続きのご支援・ご声援何卒よろしくお願い致します。





BIRTH RACING PROJECT
www.brp.gr.com